大門坂　1月臨時号 月田小学校だより

平成 30 年 1 月 10 日（水）　校長 小林幸雄

性（せい） 相近（あいちか）し。習（ならい） 相遠（あいとお）し。

２学期の終業式、明日から冬休みを迎えるという日に、子どもたちに次のように語りました。

※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

昔のえらい先生が、次のように言われました。

【短冊】　性 相近し、習 相遠し。

性（せい）とは、天性、すなわち生まれながらの才能です。相近（あいちか）し…とは、ほとんど差はないということです。つまり、生まれながらの才能は、ほとんど同じだという意味です。

習（ならい）とは、習慣を表します。習慣とは、毎日、当たり前にすることです。例えば、朝起きると顔をい、歯みがきをするでしょ。これが習慣です。

習相遠（ならいあいとお）し…とは、良い習慣、悪い習慣によって、大きな差が出てしまうという教えです。

ここで、良い習慣の例を短冊で提示しました。

① ゲームをだらだらとやらない習慣
② 自分から進んで挨拶をする習慣
③ トイレのスリッパを揃える習慣
④ 宿題はコツコツ早めにする習慣
⑤ 早寝、早起きの習慣

どれも良い習慣です。子どもたちは、うんうんと頷きながら見つめます。

●終業式での作文朗読「２学期に頑張ったこと」
２年 栩原琢人くん　６年 影山汀紗さん

校長先生には、自慢できるようなことはあまりありません。

でもね、一つだけ自慢できる習慣があります。

実は、校長先生はね、若い頃、遅くまで真夜中の１時、１時半まで起きて勉強や仕事していたんだ。するとね、次の朝、何回も奥さんに起こしてもらわないと枕から頭が離れない、起きられない人だったんだ。

でもね、今みんなに話した**「性 相近し、習 相遠し」**という教えを知って、これじゃ駄目だ。このままだと自分は駄目な人間になってしまう。駄目な人生になってしまう、と深く反省したんだ。

そこで、校長先生は、絶対に「早寝早起き」をしようと胸の奥がツーンと痛くなるほど決意した。

夜は 10 時までには寝る。朝は４時から４時半までに起きる。そして、朝の２時間、勉強や仕事をするようにしたのです。その習慣は、30 年以上ずっと続いています。

このように早寝早起きの習慣が身に付いて良かったなあと…今、しみじみ思っています。

もし、若い頃のように何回も奥さんに起こされないと起きられないような習慣が続いていたならば、全く別の人生を歩んでいただろうなあと正直思っています。

「悪い習慣は、良い習慣の逆です。さっきの良い習慣を逆にしてみましょう。」と言って、次の短冊を貼っていきました。

① ゲームをだらだらとやってしまう習慣
② 自分から進んで挨拶なんかやんない習慣
③ トイレのスリッパなんか揃えない習慣
④ 宿題はいつも後回しにしてしまう習慣
⑤ おそ～く寝て、おそ～く起きる習慣

一緒に短冊を読ませると、ふふっと小さな笑い声があがります。他人事ではないからです。

こんな、習慣がついたらどうなるのでしょう？

と投げかけると、一年生の杉くん、松尾さん、佐

野くんが次々と挙手して答えました。
・バカになっちゃう。　・ダメ人間になっちゃう。
・先生に叱られちゃう。
　寒い中、一年生も真剣に聞いていた証拠です。
※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※※

　３学期が始まりました。
「性 相近し、習 相遠し」という教えを、今一度、家庭で見直してみてはいかがでしょうか。

読書を頑張る子どもたち

　２学期、おすすめの本 50 冊の中からたくさんの本が読めた児童を「おすすめ読書・多読賞」として表彰しました。

20 冊多読賞…白口　海　土井 晟覇　田淵 雄祐
　　河野 秀真　宮島　伶　　栩原 琢人
　　佐野 篤希　松尾 莉杏　植　和美
40 冊多読賞…景　俊介　　影山 ひかり
　　谷口 伶音　金定 裕哉
50 冊多読賞…西野 央峨

　３学期末にも、たくさん読書をした子どもたちを表彰したいと思っています。

米作り学習・感謝の集い

　12 月 12 日（火）、５年生が米作りでお世話になった佐野譽さんをお招きし、感謝の集いを行いました。

　田植えや稲刈り、脱穀などの体験を行いました。これらの学習で学んだことを発表した後お米を使った料理を一緒にいただく会を行いました。
　「感謝パーティー」を開く前、５年生は学習や話し合いを進め、会食メニューとして手まり寿司やおはぎを準備しました。
　感謝パーティーでは、はじめの言葉に続き、会食、学習したことの発表、ゲーム、感謝状贈呈などが行われ、最後に佐野さんからお話をしていただきました。たくさんの体験をさせてもらい、おいしいお米が無事にできあがりました。
　米作りの大変さとともに、収穫の喜びを体験できる学習を支えて下さり本当にありがとうございました。　　（教頭　杉山　昇）

始業式 校長先生からの宿題

　校訓『敬天愛人』は、西郷隆盛の座右の銘です。
　奇しくも、ＮＨＫ大河ドラマで西郷隆盛を主人公にした番組「西郷（せご）どん」が始まりました。
　隆盛は、下から２番目という下級武士の貧しい家に生まれました。７人兄弟の一番上。家族は全部で 11 人。母は着物を縫う内職をしたり、子どもと共に畑で野菜を作ったりして家計を支えます。
　「貧乏は恥ではない。貧乏に負けることが恥なのだ」これが、母・満佐の口癖でした。
　だから、いかに貧しくともいつも明るく笑顔の絶えない西郷家だったのです。
　13 歳の秋、ささいなことで近所の子とけんかしてしまいます。それが元で、腕に大きな刀傷を負うことになります…。当然、ドラマです。盛り上げるため史実とは異なる「はなし」も挿入されます。でも、本校と深く関わりのある人物です。「ぜひ見なさい。」と子どもたちに宿題を出しました。

２月主な行事予定

２日（金）給食感謝集会　５日（月）琴の指導５年・６年
６日（火）児童朝礼／わくわくタイム／ＡＬＴ
８日（木）代表委員会
９日（金）読み聞かせ／挨拶運動／教育相談日／集金日／勝山中学入学説明会（保護者対象）
11 日（日）建国記念日　　１２日（月）振替休日
１３日（火）新１年生入学説明会　１５日（木）クラブ
１６日（金）卒業写真／学校保健委員会
１９日（月）ノーテレビノーゲームデー
２０日（火）児童朝礼／わくわくタイム／ＡＬＴ／縦割り遊び
２１日（水）学校評議員会
２２日（木）家庭学習強化週間～２８日（水）
２３日（金）読み聞かせ